

フォスブロック錠 250mg

【この薬は？】

販売名：フォスブロック錠 250mg (PHOSBLOCK Tablets 250mg)

一般名：セベラマー塩酸塩 (Sevelamer Hydrochloride)

含有量：1錠中 セベラマー塩酸塩 250mg

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDAホームページ「医薬品に関する情報」<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、高リン血症治療剤と呼ばれるグループに属する薬です。
- ・この薬は、おなかの中で食べ物に含まれるリンと結合し、便と一緒に体の外へ排出することにより、リンの体内への吸収を抑えます。
- ・次の目的で使用されます。

下記患者における高リン血症の改善

透析中の慢性腎不全患者

- ・この薬は、体調がよくなったと自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化することがあります。指示どおりに飲み続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人は、この薬を使用することはできません。

- ・過去にフォスブロック錠 250mg に含まれる成分で過敏症のあった人
- ・腸閉塞（腸が詰まった状態）の人

○次の人は、特に注意が必要です。使い始める前に医師または薬剤師に告げてくだ

さい。

- ・腸管狭窄（腸が狭くなって、食べたものが通りにくくなった状態）のある人、便秘の人
- ・腸管憩室（腸に袋状のくぼみができた状態）のある人
- ・腹部の手術を受けたことのある人
- ・痔のある人
- ・消化管潰瘍のある人、または過去に消化管潰瘍になったことのある人
- ・重い消化管運動障害の人
- ・出血しやすい人
- ・胃や腸の切除術を受けたことのある人
- ・嚥下障害（飲み込みにくい）のある人
- ・妊婦または妊娠している可能性のある人
- ・授乳中の人

○この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。

通常、成人の飲む量および回数は、次のとおりです。

この薬は、通常成人では1日3回食直前（食事の直前）に飲むように指示されます。通常は1回4～8錠飲みます。1日の最大使用量は36錠です。

●どのように飲むか？

長時間口の中に含むと、薬が水分を含んで膨らみます。かみ砕いたりせずに、水またはぬるま湯ですみやかに飲んでください。また、すり潰したり、粉にして飲まないでください。

●飲み忘れた場合の対応

決して2回分を一度に飲まないでください。食直前に飲み忘れても、食事中や食事の直後に気がついた場合は、すぐに飲んでください。

それ以外の場合には飲まないで、次の食事の直前に飲んでください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

異常を感じたら医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・腸管穿孔、腸閉塞があらわれることがあります。
毎日の排便状況（排便の有無、便の状態・色など）を確認するとともに、便秘の悪化、腹部膨満感、腹痛が続く、嘔吐などの症状があらわれたら、速やかに医師または薬剤師に相談してください。
- ・この薬を飲み始めても、食事療法等によるリン摂取制限は指示どおりに続けてください。
- ・この薬を使用中は、定期的に血清リン濃度等の血液検査が行われます。

- ・妊婦または妊娠している可能性のある人は医師に相談してください。
- ・授乳している人は医師に相談してください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意ください重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
腸管穿孔 ちょうかんせんこう	激しい腹痛、吐き気、嘔吐、寒気、発熱、ふらつき、息切れ、意識の低下
腸閉塞 ちょうへいそく	便やおならが出にくい、吐き気、嘔吐、お腹が張る、腹痛
憩室炎 けいしつえん	腹痛、発熱
虚血性腸炎 きよけつせいちょうえん	急激な腹痛、血が混ざった下痢
消化管出血 しょうかかんしゅっけつ	吐き気、嘔吐、吐いた物に血が混じる（赤色～茶褐色または黒褐色）、腹痛、便に血が混じる、黒い便が出る
消化管潰瘍 しょうかかんかいよう	吐き気、嘔吐、吐いた物に血が混じる（赤色～茶褐色ときに黒色）、腹痛、胃がむかむかする、黒い便が出る
肝機能障害 かんきのうしょうがい	疲れやすい、体がだるい、力が入らない、吐き気、食欲不振、白目が黄色くなる、皮膚が黄色くなる、尿の色が濃くなる、体がかゆくなる
便秘・便秘増悪 べんぴ・べんぴぞうあく	便秘、便がでない
腹痛 ふくつう	腹痛
腹部膨満 ふくぶぼうまん	お腹が張る

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	ふらつき、寒気、体がだるい、発熱、疲れやすい、力が入らない、体がかゆくなる
頭部	意識の低下
眼	白目が黄色くなる
口や喉	吐いた物に血が混じる（赤色～茶褐色ときに黒色）、吐いた物に血が混じる（赤色～茶褐色また

部位	自覚症状
	は黒褐色)、吐き気、嘔吐
胸部	息切れ
腹部	お腹が張る、胃がむかむかする、急激な腹痛、激しい腹痛、食欲不振、腹痛
皮膚	皮膚が黄色くなる
便	血が混ざった下痢、黒い便が出る、便に血が混じる、便やおならが出にくい、便秘、便がでない
尿	尿の色が濃くなる

【この薬の形は？】

形状	円形の錠剤 
直径	9 mm
厚さ	6 . 2 mm
重さ	約 3 0 2 mg
色	白色～微黄白色
識別コード	K R 0 1

【この薬に含まれているのは？】

有効成分	セベラマー塩酸塩
添加剤	カルナウバロウ、結晶セルロース、硬化油、酸化チタン、ステアリン酸、ステアリン酸マグネシウム、タルク、白色セラック、ヒプロメロース、マクロゴール6000

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・直射日光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。

- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：協和キリン株式会社 (<https://www.kyowakirin.co.jp/>)

くすり相談窓口

電話：0120-850-150

受付時間：9時～17時

(土・日・祝日及び弊社休日を除く)